

第3回印南町立中学校適正規模検討委員会 議事録

日 時：令和3年5月25日（火） 19時30分～20時30分

出席者：検討委員：出席8名 欠席2名（一任）

教育委員会：教育長、教育委員

事務局：教育課職員4名

日 程：・開会

- ・委員長より挨拶。
- ・前回の会議録報告。
- ・印南町中学校適正規模検討委員会における審議結果（答申案）について議論。
- ・答申（案）について、全会一致で承認される。答申とする。
- ・5月26日（水）に委員長が教育委員会に答申を行う事を承認する。
- ・その他の事項として議論を行う。

【その他議論内容】

委員：統合問題はチャンスに変えるべきである。統合すると色々な問題点や意見が出てくる。学校では運営協議会が開催されているが、そこでの話し合いが、必ず町の教育委員会で通る訳では無く、意見が出て反映されにくい。統合となると、スクールバスや、新築をどこに立てるか等全員一致で意見がまとまることは無い。統合に対する問題点が出た時に対処していけるような組織づくりをするべきである。ゆくゆくは小学校統合への方向性をもたせるよう、話し合いを継続し、組織として成り立つ取り組みをして欲しい。県が推進するようなコミュニティスクールを継続できるようになれば、地域とのつながりや話し合いの場も出てくるのではないかと。統合をきっかけに、学校の運営に関する話し合いが出来るような組織を作って頂きたい。

教育長：学校運営協議会は令和元年度から始まり、今年で3年目となる。学校運営協議会を設置している所をコミュニティスクールといい、印南町には4つの運営協議会を設置している。初年度はそれぞれの課題や運営方法等の情報交換をしてもらっていたが、令和2年度はコロナ禍に入り、なかなか会議も開けなくなっていた。統合となれば、その中学校の学校運営協議会を必ず設置し、広い校区になれば委員の数も多く必要である。地域と学校とで力を合わせてより良い子を育てていけるように、学校運営協議会を充実させていきたいと考えている。今後は、(仮称)中学校統合委員会が設置されれば具体的に場所、学校名、通学方法等の検討が必要になってくる。そういった課題や小学校統合についても次の段階でご意見を頂きながら、より良い学校を作りたいと考えている。

最後に、二点審議をして頂きたい。一点目は、今までの教育委員会としての考え、教職員へのアンケート、各会場で説明会をして意見を頂いた内容、適正規模検討委員会での審議、諮問した内容、答申内容を個人情報に留意した上で整理をして、ホームページへアップしていきたい。二点目は、本日をもって適正規模検討委員会を解散する。委員長、ご審議お願いします。

委員：ホームページへアップする件、本日で解散する。ことでよろしいか？

委員：異議なく、承認。

委員：現状だと意見が上に反映しにくいので、意見が集約されて一つの形になり、意見が戻ってくるような組織にして欲しい。それと早期に統合というならば、先に2校で統合するという方向性があっても良いのでは無いか。4校が新設1校にという考えに固定してしまわないで、色々な統合への段階があっても良いと思う。

委員：段階を踏むというのは、自分も考えたが、4校を1校にするのが遅れるということと、2校にして環境を平等にするためへの町への負担や費用がかかる。4校を一気に1校に統合の方が合理的であり、教育環境の平等にもつながる。

教育長：2校案については、こども子育てニーズ調査のアンケートの中にも意見として述べられていた。そのことも検討を行った。しかし、1校は、数年間2学級編成となり、既存の施設では収容できない。印南中学校と切目中学校は津波浸水地域であるという懸念もある。そういった検討も踏まえた上で、今の考えを提案させて頂いた。ご理解を頂きたい。

委員：2校にこだわる訳では無く、早期に統合する一つの方法として考える余地があるのでは無いか。これから新設校を立てるまでに土地の選定や校舎が出来るのに時間がかかる。早期ということを考えて上で色んな手立てを考えて検討して頂けたらと思う。

委員：いったんすぐに今ある校舎に生徒を収容し、また新しい校舎を建てるという考え方も出来なくは無いが、手続き上、色々な問題点が出てくることが考えられる。この会では4校を1校に新設し新しい学校を作ることを目指してもらおうということによろしいか。1校になれば、要求も通りやすくなるかも知れない。

委員：答申を町へ報告するのはいつになるのか。また、新聞掲載やホームページにアップするのはいつになるのか。

教育長：答申を明日頂いたら、明日中に町長へ報告する。臨時教育委員会を開き、教育委員会の方針として町長へお伝えする。ホームページは精査した上で、出来る限り早くアップしたい。

委員：国で1学級の人数は30人規模が良いのでは無いかと言われている。県の措置では36人と言われていたが、建築の際に国の意見が出た場合、部屋の大きさに規制がかかるのでは無いか。教育長の答弁の規模ととらえて良いか。

教育長：文科省の基準でいけば、今の学校の規模でもおさまっているが、統合となれば、ある程度の広さは必要であると考えている。教室もゆとりのある広さにし、より良い教育環境を整えられるように、教育委員会から町長部局へ要望したいと考えている。

委員：統合委員会の委員はどのような方が対象となっているのか。

教育長：統合委員会は町長部局で町長が委嘱することになると考える。今までより規模が大きくなり、色んな声を聴いていくことになるのではないかと思う。まずは、場所、学校名、通学方法等を決めていくことになるのではと考える。(仮称)印南中学校をより良い学校にするための委員会にしたいし、なると考えている。

委員：区長連絡協議会としては、統合の案件に非常に関心があった。各区長皆、地域の子供達を大事に思っている。協力して頑張っていきたい。